

# 平成28年度 学校基本調査結果の概要

平成28年5月1日現在で市内に所在する幼稚園・学校等を対象として実施した「学校基本調査（基幹統計調査）」のうち、「学校調査」と「卒業後の状況調査」の結果がまとまったので、その概況を公表する。

また、平成28年4月1日現在で市内に所在する保育所の概況（学校基本調査対象外）についても、併せて公表する。

## I 調査の概要

### 1 調査の目的

学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的としている。

### 2 調査の範囲

- (1) 学校調査……幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学、短期大学、専修学校及び各種学校
- (2) 卒業後の状況調査……中学校、高等学校、大学及び短期大学の卒業者

### 3 調査事項

#### (1) 学校調査

- ① 学校の名称、種別及び所在地
- ② 学校の特性に関する事項
- ③ 学部、学科、課程又は学級に関する事項
- ④ 教員及び職員の数
- ⑤ 幼児、児童、生徒又は学生の在籍状況及び出席状況
- ⑥ 幼児、児童、生徒又は学生の入学、卒業及び転出入の状況

#### (2) 卒業後の状況調査

- ① 学校の名称、種別及び所在地
- ② 学校の特性に関する事項
- ③ 卒業者の卒業時における所属に関する事項
- ④ 卒業者の進学、就職等の状況

### 4 調査の実施時期

- (1) 学校調査……毎年5月1日現在
- (2) 卒業後の状況調査……前年度間の卒業者（高等学校、特別支援学校の高等部にあつては、前々年度以前の卒業者で上級の学校に入学を志願したものを含む。）について、毎年5月1日現在

### 5 利用上の注意

- (1) 学校（園）数には、休校（園）中の学校（園）（児童・生徒のいない校舎）を含む。
- (2) 小学校・中学校・高等学校の郊外校は市立計にも総数にも含まれない。
- (3) 入学志願者数において、同一人が2校以上に願書を提出し、2校以上に合格した場合は、実際に入学した学校の志願者、いずれも不合格の場合は、第1志願の学校の志願者として計上している。
- (4) 高等学校の国立は、大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎、平野校舎及び池田校舎の総計である。
- (5) 大学の学校数については、大学本部の所在地での計上である。なお、学部数・学生数については在籍する学部、研究科等の所在地による。

### 6 用語解説

郊外校……大阪市立学校のうち市外に所在するもの。

## 幼保連携型

認定こども園…………平成27年4月より新設された、幼稚園の機能と保育所的機能の両方の機能をあわせ持つ単一の施設。

専修学校……………学校教育法第1条に規定する学校以外の教育施設で、職業若しくは実際生活に必要な能力を育成し又は教養の向上を図ることを目的として組織的な教育を行い、修業年限1年以上、授業時間数が文部科学大臣所定の時間数以上、教育を受けるものが常時40名以上であるもの。

高等課程……………中学校卒業若しくはそれと同等以上の学力があると認められることを入学資格とする課程。

専門課程……………高等学校卒業若しくはそれと同等以上の学力があると認められることを入学資格とする課程。

一般課程……………特に入学資格を定めない課程。

各種学校……………学校教育に類する教育を行う施設で、専修学校以外のもの。なお、本調査では国公立、及び府知事の認可を受けた私立の各種学校を対象としている。

特別支援学校……………特別支援学校は、視覚障がい者、聴覚障がい者、知的障がい者、肢体不自由者又は病弱者（身体虚弱者を含む。）に対して、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校に準ずる教育を施すとともに、障がいによる学習上又は生活上の困難を克服し自立を図るために必要な知識技能を授けることを目的とする学校。

中等教育学校……………小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、中等普通教育並びに高等普通教育及び専門課程を一貫して施すことを目的とする学校。  
修業年限は6年。課程は前期3年の前期課程及び後期3年の後期課程に区分される。  
中高一貫とは異なる。

職員……………小・中学校には「職員」として、校長、教頭、教諭、養護教諭及び事務職員を置かなければならないとしている（法第37条、第49条）。  
本調査では上記の職員を「教員」と「職員」とに分けている。

教員……………初等中等教育では、校長（園長）、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師の名称を用いている。

## 7 本年度調査の変更点

長期欠席者数……………「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」に統合されたため、特別支援学校を除き調査項目が廃止された。

## II 大阪市における学校の概況

### 1 学校調査（保育所含む）

- ◇ 幼稚園は182園。在園者数は2万6233人で、前年度に比べ183人減少し、4年連続で減少した。
- ◇ 幼保連携型認定こども園は25園。在園者数は4812人で、前年度に比べ655人増加した。
- ◇ 保育所は417所。児童数は4万3760人で、前年度に比べ193人減少し、2年連続で減少した。
- ◇ 小学校は299校。児童数は11万7165人で、前年度に比べ433人減少し、10年連続で減少した。
- ◇ 中学校は155校。生徒数は6万3466人で、前年度に比べ1451人減少し、5年連続で減少した。
- ◇ 高等学校は90校。生徒数は8万1006人で、前年度に比べ23人増加した。
- ◇ 専修学校は163校。生徒数は5万8453人で、前年度に比べ1281人増加し、5年連続で増加した。
- ◇ 各種学校は26校。生徒数は7689人で、前年度に比べ300人増加した。
- ◇ 短期大学は8校。学生数は4175人で、前年度に比べ28人減少し、2年連続で減少した。
- ◇ 大学は11校。学生数は2万9940人で、前年度に比べ500人増加し、5年連続で増加した。

### 2 卒業後の状況調査

- ◇ 中学校卒業生2万1905人のうち、進学者は98.5%を占めている。
- ◇ 高等学校卒業生2万4817人のうち、進学者は58.2%、就職者は13.7%となっている。
- ◇ 短期大学卒業生2156人のうち、進学者は3.2%、就職者は83.6%となっている。
- ◇ 大学卒業生（昼間＜第1部＞）5825人のうち、進学者は10.2%、就職者は77.2%となっている。
- ◇ 大学卒業生（夜間＜第2部＞）165人のうち、進学者は6.1%、就職者は65.5%となっている。

大阪市の学校（園）数、教員数及び生徒数等（平成28年5月1日現在）

（単位：学校（園）・人）

区分	学校(園)数				教員数 (本務者)	生徒数等		
	総数	国立	公立	私立		総数	男	女
幼稚園	182	1	55	126	1,846	26,233	13,208	13,025
幼保連携型 認定こども園	25	-	-	25	574	4,812	2,500	2,312
小学校	299	2	290	7	7,418	117,165	59,910	57,255
中学校	155	2	128	25	4,680	63,466	32,349	31,117
高等学校	90	1	53	36	5,401	81,006	40,202	40,804
中等教育学校	1	-	-	1	44	620	410	210
特別支援学校	16	1	15	-	1,591	2,676	1,726	950
専修学校	163	-	1	162	2,992	58,453	25,769	32,684
各種学校	26	-	-	26	263	7,689	4,920	2,769
短期大学	8	-	-	8	258	4,175	127	4,048
大学	11	-	1	10	1,542	29,940	19,298	10,642

大阪市の学校種別生徒数等の推移（各年5月1日）

（単位：人）

年度	幼稚園 園児数	幼保連携型 認定こども園 園児数	小学校 児童数	中学校 生徒数	高等学校 生徒数	専修学校 生徒数	各種学校 生徒数	短大 学生数	大学 学生数
平成13年	33,206	-	126,153	69,925	89,387	64,940	9,873	7,704	25,707
14年	33,493	-	126,000	68,180	86,550	67,391	9,801	7,217	25,555
15年	33,396	-	126,549	66,694	83,336	71,483	9,464	6,850	26,154
16年	32,974	-	127,040	65,475	81,465	72,558	8,024	6,318	26,374
17年	32,463	-	128,204	65,478	79,245	73,095	7,020	5,988	26,801
18年	32,030	-	128,917	65,399	76,925	68,547	6,912	5,411	27,630
19年	31,441	-	128,241	66,035	75,387	63,233	6,647	4,888	27,977
20年	30,544	-	128,229	66,100	76,332	58,531	6,413	4,634	27,975
21年	29,518	-	127,264	66,882	77,326	54,876	6,310	4,290	28,126
22年	28,763	-	125,794	66,807	78,758	53,844	6,438	4,218	28,096
23年	28,979	-	123,200	67,551	79,250	53,614	6,596	4,254	27,918
24年	29,146	-	120,429	67,389	80,795	54,943	6,378	4,252	28,152
25年	29,111	-	119,076	66,878	81,705	56,407	7,669	4,261	28,249
26年	28,750	-	118,015	66,050	82,265	56,490	7,522	4,297	28,821
27年	26,416	4,157	117,598	64,917	80,983	57,172	7,389	4,203	29,440
28年	26,233	4,812	117,165	63,466	81,006	58,453	7,689	4,175	29,940

大阪市の卒業者の卒業後の状況

（単位：人・％）

区分	総数	進学者	構成比(%)	就職者	構成比(%)	その他	構成比(%)
中学校	21,905	21,570	98.5	54	0.2	281	1.3
高等学校	24,817	14,455	58.2	3,412	13.7	6,950	28.0
短期大学	2,156	69	3.2	1,803	83.6	284	13.2
大学（昼間）	5,825	594	10.2	4,496	77.2	735	12.6
大学（夜間）	165	10	6.1	108	65.5	47	28.5

### Ⅲ 学校調査

#### 1 幼稚園

市内の幼稚園は182園で、市立55園、国立1園、私立126園となっており、前年度に比べ4園（前年度比2.2%）減少した。

在園者数は2万6233人で、前年度に比べ183人（同0.7%）減少した。

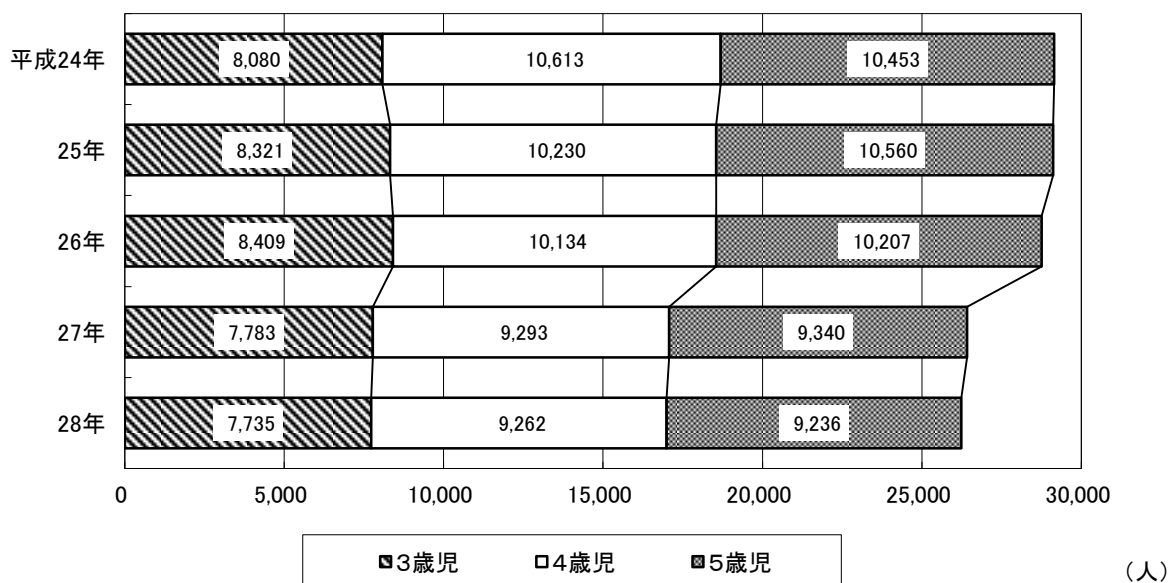
設置者別在園者数では、私立が2万1719人で、前年度に比べ58人（同0.3%）増加し、全体の82.8%を占めている。市立は4365人で243人（同5.3%）減、国立は149人で、2人（同1.4%）増加となっている。

幼稚園の年度別、設置者別園数・教員数・在園者数

（単位：園・人）

年度	園数				教員数				在園者数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成24年	202	60	1	141	2,178	413	13	1,752	29,146	5,212	148	23,786
25年	201	60	1	140	2,198	414	12	1,772	29,111	5,053	148	23,910
26年	200	60	1	139	2,214	403	13	1,798	28,750	4,856	148	23,746
27年	186	59	1	126	2,058	389	15	1,654	26,416	4,608	147	21,661
28年	182	55	1	126	2,118	386	13	1,719	26,233	4,365	149	21,719

幼稚園の年度別、年齢別在園者数の推移



## 2 幼保連携型認定こども園

市内の幼保連携型認定こども園は私立のみで、25園となっており、前年度に比べ4園（前年度比19.0%）増加した。

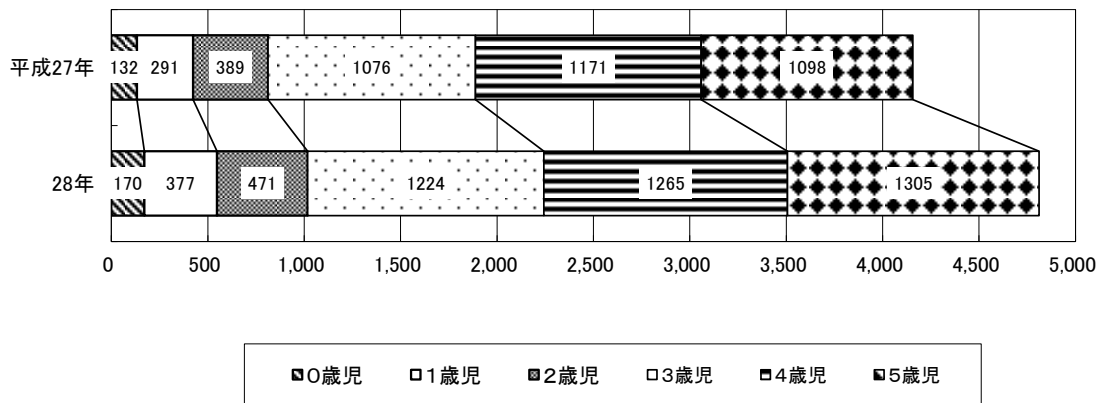
在園者数は4812人で、前年度に比べ655人（同15.8%）増加した。0歳児が170人で、前年度に比べ38人（同28.8%）増、1歳児が377人で、前年度に比べ86人（同29.6%）増、2歳児が471人で、前年度に比べ82人（同21.1%）増、3歳児が1224人で、前年度に比べ148人（同13.8%）増、4歳児が1265人で、前年度に比べ94人（同8.0%）増、5歳児が1305人で、前年度に比べ207人（同18.9%）増となっている。

幼保連携型認定こども園の年度別、教員数・在園者数

（単位：園・人）

年度	園数	教員数	在園者数						
			総数	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
平成27年	21	525	4,157	132	291	389	1,076	1,171	1,098
平成28年	25	664	4,812	170	377	471	1,224	1,265	1,305

幼保連携型認定こども園の年度別、年齢別在園者数の状況



（人）

### 3 保育所（学校基本調査対象外）

市内の保育所は417所で、前年度に比べ9所（前年度比2.2%）増加した。設置者別でみると、公設公営が66所、公設民営が38所、私立は313所となっている。

保育所児童数は4万3760人で、前年度と比べ193人（同0.4%）減少した。

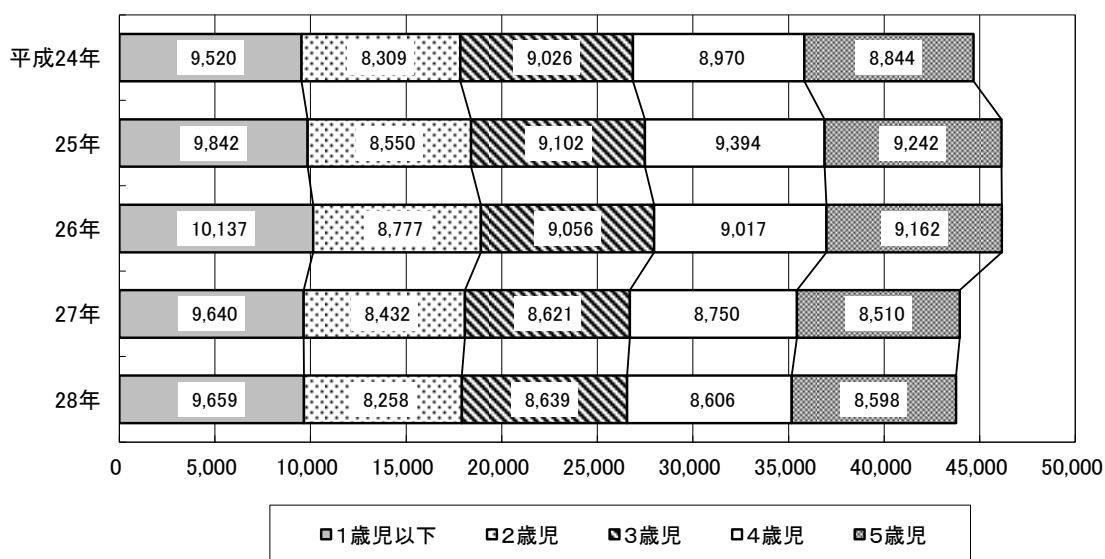
年齢別の児童数は、1歳児以下が9659人で、前年度と比べ19人（同0.2%）増となり、2歳児は8258人で、前年度と比べ174人（同2.1%）減、3歳児は8639人で、前年度と比べ18人（同0.2%）増、4歳児は8606人で、前年度と比べ144人（同1.6%）減となり、5歳児は8598人で、前年度と比べ88人（同1.0%）増となった。

### 保育所の年度別、設置者別保育所数、児童数

（単位：所・人）

年度	総数		公設公営		公設民営		私立	
	保育所数	児童数	保育所数	児童数	保育所数	児童数	保育所数	児童数
平成24年	394	44,669	87	7,933	44	4,578	263	32,158
25年	395	46,130	76	8,138	48	5,042	271	32,950
26年	405	46,149	71	7,239	48	5,138	286	33,772
27年	408	43,953	68	6,492	42	4,319	298	33,142
28年	417	43,760	66	6,245	38	3,864	313	33,651

### 保育所の年度別、年齢別児童数の推移



#### 4 小学校

##### (1) 学校・児童数等

市内の小学校は299校で、市立290校、国立2校、私立7校となっており、前年度に比べ2校（前年度比0.7%）減少した。

児童数は11万7165人で、前年度に比べ433人（同0.4%）の減少となり、設置者別の児童数は、児童数の96.4%を占める市立が11万2973人で前年度に比べ351人（同0.3%）減少した。

学級数は4855学級で、前年度に比べ45学級（同0.9%）増加した。1学級あたりの児童数は、市立23.9人、国立35.6人、私立30.3人となっている。

市立児童数を区別に前年度と比べると、西区の159人（同4.4%）増、中央区の149人（同6.0%）増など11区で増加となった。一方、平野区の272人（同2.8%）減、西淀川区の205人（同4.0%）減など13区で減少している。

#### 小学校の年度別、設置者別学校数・学級数

（単位：校・学級）

年度	学校数				学級数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成24年	306	297	2	7	4,698	4,563	36	99
25年	306	297	2	7	4,746	4,612	36	98
26年	305	296	2	7	4,773	4,640	36	97
27年	301	292	2	7	4,810	4,678	36	96
28年	299	290	2	7	4,855	4,723	36	96

#### 小学校の年度別、設置別教員数・児童数

（単位：人）

年度	教員数				児童数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成24年	7,487	7,208	64	215	120,429	115,832	1,402	3,195
25年	7,556	7,271	63	222	119,076	114,589	1,372	3,115
26年	7,641	7,352	65	224	118,015	113,648	1,339	3,028
27年	7,772	7,487	66	219	117,598	113,324	1,313	2,961
28年	7,994	7,704	65	225	117,165	112,973	1,281	2,911



## 市立小学校の年度別、区別児童数

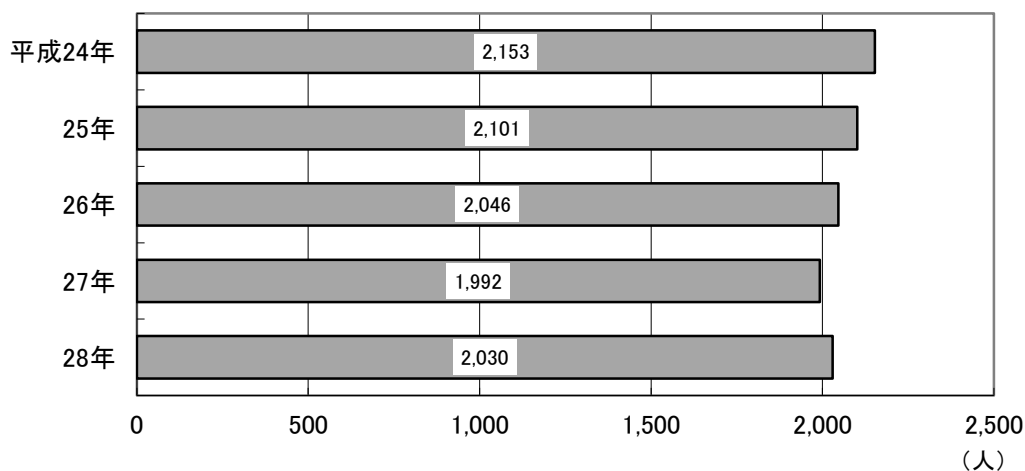
(単位：人・%)

区名	児童数					増減率			
	平成24年	25年	26年	27年	28年	24～25年	25～26年	26～27年	27～28年
総数	115,832	114,589	113,648	113,324	112,973	△ 1.1	△ 0.8	△ 0.3	△ 0.3
北	3,271	3,293	3,373	3,409	3,512	0.7	2.4	1.1	3.0
都島	4,484	4,546	4,631	4,645	4,637	1.4	1.9	0.3	△ 0.2
福島	2,953	3,009	3,077	3,117	3,157	1.9	2.3	1.3	1.3
此花	2,989	2,990	3,013	3,043	3,029	0.0	0.8	1.0	△ 0.5
中央	2,167	2,292	2,368	2,503	2,652	5.8	3.3	5.7	6.0
西	3,319	3,328	3,427	3,613	3,772	0.3	3.0	5.4	4.4
港	3,717	3,698	3,651	3,632	3,607	△ 0.5	△ 1.3	△ 0.5	△ 0.7
大正	3,379	3,304	3,193	3,053	2,971	△ 2.2	△ 3.4	△ 4.4	△ 2.7
天王寺	3,151	3,204	3,253	3,314	3,414	1.7	1.5	1.9	3.0
浪速	1,148	1,143	1,164	1,249	1,294	△ 0.4	1.8	7.3	3.6
西淀川	5,448	5,398	5,240	5,148	4,943	△ 0.9	△ 2.9	△ 1.8	△ 4.0
淀川	6,943	6,829	6,847	6,907	6,838	△ 1.6	0.3	0.9	△ 1.0
東淀川	7,247	7,163	7,027	6,978	6,992	△ 1.2	△ 1.9	△ 0.7	0.2
東成	3,592	3,586	3,534	3,422	3,396	△ 0.2	△ 1.5	△ 3.2	△ 0.8
生野	5,032	4,874	4,700	4,606	4,512	△ 3.1	△ 3.6	△ 2.0	△ 2.0
旭	3,923	3,842	3,796	3,766	3,723	△ 2.1	△ 1.2	△ 0.8	△ 1.1
城東	8,193	8,173	8,185	8,149	8,187	△ 0.2	0.1	△ 0.4	0.5
鶴見	6,933	6,858	6,813	6,924	6,958	△ 1.1	△ 0.7	1.6	0.5
阿倍野	5,169	5,073	5,108	5,095	5,158	△ 1.9	0.7	△ 0.3	1.2
住之江	5,704	5,569	5,468	5,490	5,390	△ 2.4	△ 1.8	0.4	△ 1.8
住吉	7,036	6,937	6,869	6,752	6,782	△ 1.4	△ 1.0	△ 1.7	0.4
東住吉	6,099	6,001	5,872	5,740	5,601	△ 1.6	△ 2.1	△ 2.2	△ 2.4
平野	10,618	10,236	9,902	9,640	9,368	△ 3.6	△ 3.3	△ 2.6	△ 2.8
西成	3,317	3,243	3,137	3,129	3,080	△ 2.2	△ 3.3	△ 0.3	△ 1.6

### (2) 市内の小学校における外国人児童数

市内の小学校における外国人児童数は、2030人で前年度より38人（前年度比1.9%）増加し、小学校児童数全体に占める割合は1.7%となっている。

市内の小学校における年度別、外国人児童数の推移



## 5 中学校

### (1) 学校・生徒数等

市内の中学校は155校で、市立128校、国立2校、私立25校となっており、前年度に比べ1校（前年度比0.6%）増加した。

生徒数は6万3466人で前年度と比べ1451人（同2.2%）減少した。

設置者別生徒数では、市立が5万3619人で前年度と比べ1216人（同2.2%）減少となり、私立は9011人で、前年度に比べ232人（同2.5%）減少している。

学級数は2215学級で、前年度より15学級（同0.7%）減少した。1学級当たりの生徒数は28.7人で、前年度より0.4人（同1.4%）減少した。

市立生徒数を区別に前年度と比べると、福島区の52人（同4.2%）増、東成区の34人（同2.0%）増など3区で増加となった。一方、平野区の185人（同3.5%）減、生野区の162人（同6.6%）減など21区で減少している。

### 中学校の年度別、設置者別学校数・学級数

（単位：校・学級）

年度	学校数				学級数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成24年	154	128	2	24	2,204	1,900	21	283
25年	154	128	2	24	2,212	1,914	21	277
26年	154	128	2	24	2,226	1,937	21	268
27年	154	128	2	24	2,230	1,946	21	263
28年	155	128	2	25	2,215	1,931	21	263

### 中学校の年度別、設置者別教員数・生徒数

（単位：人）

年度	教員数				生徒数			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成24年	5,313	4,122	82	1,109	67,389	56,623	837	9,929
25年	5,318	4,148	59	1,111	66,878	56,330	838	9,710
26年	5,361	4,233	63	1,065	66,050	55,824	839	9,387
27年	5,390	4,249	64	1,077	64,917	54,835	839	9,243
28年	5,414	4,318	65	1,031	63,466	53,619	836	9,011

## 市立中学校の年度別、区別生徒数

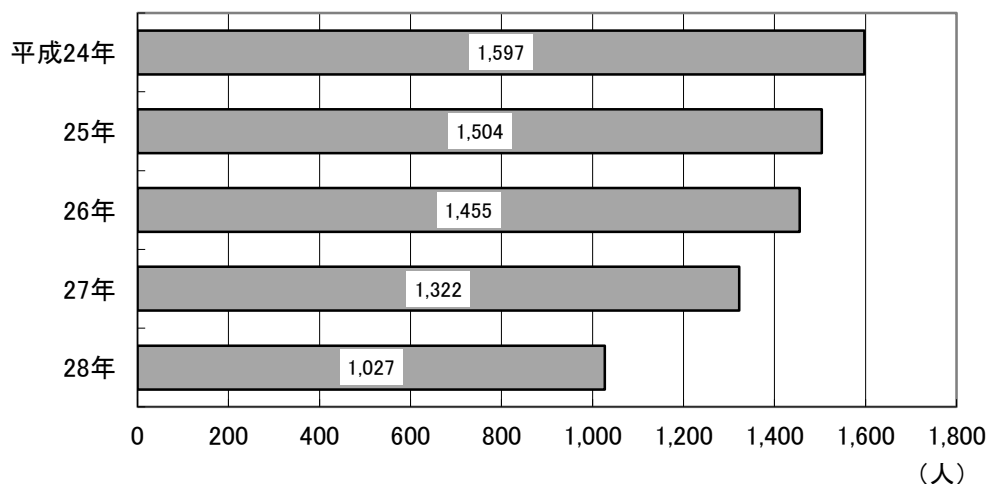
(単位：人・%)

区名	生徒数					増減率			
	平成24年	25年	26年	27年	28年	24～25年	25～26年	26～27年	27～28年
総数	56,623	56,330	55,824	54,835	53,619	△ 0.5	△ 0.9	△ 1.8	△ 2.2
北	1,447	1,497	1,517	1,552	1,448	3.5	1.3	2.3	△ 6.7
都島	2,054	2,050	2,057	2,077	2,071	△ 0.2	0.3	1.0	△ 0.3
福島	1,131	1,148	1,193	1,242	1,294	1.5	3.9	4.1	4.2
此花	1,681	1,649	1,634	1,539	1,572	△ 1.9	△ 0.9	△ 5.8	2.1
中央	849	913	946	941	938	7.5	3.6	△ 0.5	△ 0.3
西	1,353	1,388	1,438	1,440	1,392	2.6	3.6	0.1	△ 3.3
港	1,818	1,801	1,723	1,756	1,735	△ 0.9	△ 4.3	1.9	△ 1.2
大正	1,726	1,669	1,612	1,585	1,575	△ 3.3	△ 3.4	△ 1.7	△ 0.6
天王寺	1,314	1,335	1,396	1,409	1,318	1.6	4.6	0.9	△ 6.5
浪速	480	485	497	511	506	1.0	2.5	2.8	△ 1.0
西淀川	2,443	2,524	2,544	2,504	2,503	3.3	0.8	△ 1.6	△ 0.0
淀川	3,279	3,313	3,305	3,304	3,274	1.0	△ 0.2	△ 0.0	△ 0.9
東淀川	3,903	3,811	3,737	3,590	3,467	△ 2.4	△ 1.9	△ 3.9	△ 3.4
東成	1,680	1,689	1,719	1,678	1,712	0.5	1.8	△ 2.4	2.0
生野	2,712	2,609	2,559	2,442	2,280	△ 3.8	△ 1.9	△ 4.6	△ 6.6
旭	2,118	2,069	2,020	1,954	1,906	△ 2.3	△ 2.4	△ 3.3	△ 2.5
城東	3,938	3,923	3,836	3,745	3,718	△ 0.4	△ 2.2	△ 2.4	△ 0.7
鶴見	3,149	3,163	3,238	3,175	3,174	0.4	2.4	△ 1.9	△ 0.0
阿倍野	2,354	2,436	2,439	2,400	2,328	3.5	0.1	△ 1.6	△ 3.0
住之江	3,098	3,009	2,860	2,727	2,609	△ 2.9	△ 5.0	△ 4.7	△ 4.3
住吉	3,620	3,532	3,446	3,381	3,252	△ 2.4	△ 2.4	△ 1.9	△ 3.8
東住吉	3,168	3,084	3,061	3,019	2,934	△ 2.7	△ 0.7	△ 1.4	△ 2.8
平野	5,621	5,598	5,401	5,230	5,045	△ 0.4	△ 3.5	△ 3.2	△ 3.5
西成	1,687	1,635	1,646	1,634	1,568	△ 3.1	0.7	△ 0.7	△ 4.0

### (2) 市内の中学校における外国人生徒数

市内の中学校における外国人生徒数は、1027人で、前年度と比べ295人（前年度比22.3%）減少し、中学校生徒数全体に占める割合は1.6%となっている。

市内の中学校における年度別、外国人生徒数の推移



## 6 高等学校

市内の高等学校は、全日制課程のみ設置するもの82校、定時制課程のみ設置するもの4校、全日制課程と定時制課程を併設するもの4校であり、学校数としては90校である。

以下、全日制・定時制別について概観する。

### (1) 全日制課程

全日制の課程を設置する高等学校は前年度と同数で、86校となっている。市立16校、国立1校、府立33校、私立36校となっている。

生徒数は7万8673人で、前年度と比べ110人（前年度比0.1%）増加した。学年別の生徒数は、1学年2万6945人で、前年度に比べ389人（同1.4%）減、2学年2万6009人で、前年度に比べ383人（同1.5%）減、3学年2万5719人で、前年度に比べ882人（同3.6%）増となっている。

設置者別に生徒数の比率をみると、国・公立は全体の49.7%（3万9109人）であり、私立は全体の50.3%（3万9564人）となっている。

学科別では、前年度より普通科152人（前年度比0.3%）増、その他の学科272人（同2.1%）増となったが、工業科225人（同3.3%）減、商業科89人（同3.2%）減となっている。

教員数（本務者）は5120人で、前年度より37人（同0.7%）増加した。

### 高等学校（全日制）の年度別、学校数・教員数・生徒数（男女別・学年別）

（単位：校・人）

年度	学校数	教員数		生徒数					
		本務者	兼務者	総数	男	女	1学年	2学年	3学年
平成24年	91	4,994	2,253	76,809	37,676	39,133	27,819	25,278	23,712
25年	90	5,006	2,312	78,506	38,703	39,803	27,956	26,068	24,482
26年	87	4,945	2,011	79,571	39,164	40,407	28,136	26,178	25,257
27年	86	5,083	2,083	78,563	39,068	39,495	27,334	26,392	24,837
28年	86	5,120	2,065	78,673	38,888	39,785	26,945	26,009	25,719

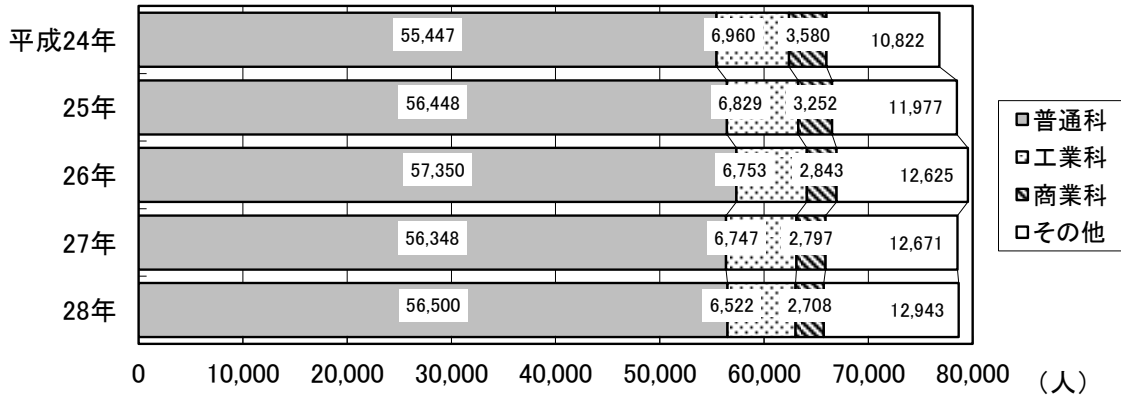
### 高等学校（全日制）の年度別、設置者別学校数、生徒数

（単位：校・人・%）

年度	総数		市立		国立		府立		私立	
	学校数	生徒数	学校数	生徒数	学校数	生徒数	学校数	生徒数	学校数	生徒数
平成24年	91	76,809 (100.0)	19	11,983 (15.6)	1	1,330 (1.7)	34	25,322 (33.0)	37	38,174 (49.7)
25年	90	78,506 (100.0)	19	11,799 (15.0)	1	1,327 (1.7)	33	25,214 (32.1)	37	40,166 (51.2)
26年	87	79,571 (100.0)	16	11,721 (14.7)	1	1,336 (1.7)	33	26,164 (32.9)	37	40,350 (50.7)
27年	86	78,563 (100.0)	16	11,688 (14.9)	1	1,336 (1.7)	33	26,489 (33.7)	36	39,050 (49.7)
28年	86	78,673 (100.0)	16	11,425 (14.5)	1	1,338 (1.7)	33	26,346 (33.5)	36	39,564 (50.3)

注（ ）内は構成比（%）を示す。

高等学校(全日制)の年度別、学科別生徒数の推移



(2) 定時制課程

定時制課程を設置する高等学校は前年度と同数で、8校となっている。市立3校、府立5校となっている。

生徒数は2333人で、前年度と比べ87人(前年度比3.6%)減となった。学年別では、3学年は増加したが、1学年、2学年、4学年は減少した。

学科別の生徒数は、普通科、工業科、総合学科の3学科で減少した。

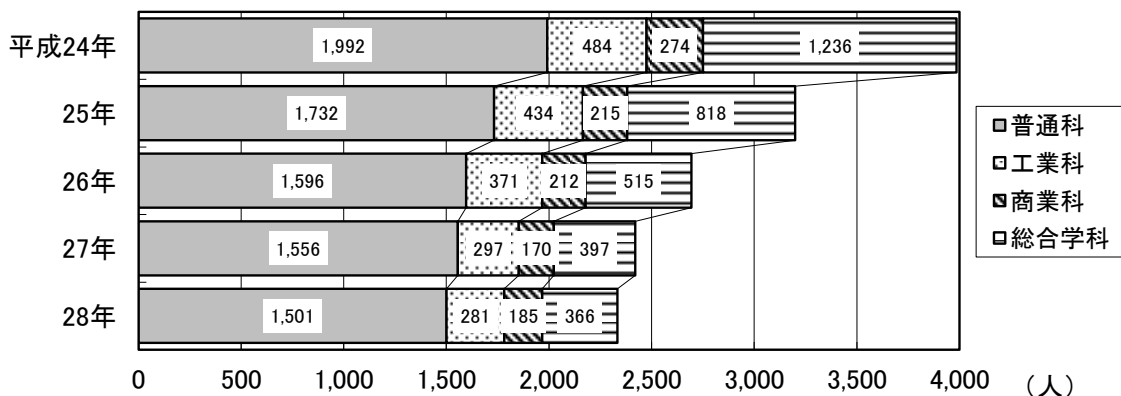
教員数(本務者)は281人で、前年度より7人(前年度比2.6%)増加した。

高等学校(定時制)の年度別、学校数・教員数・生徒数(男女別・学年別)

(単位:校・人)

年度	学校数		教員数		生徒数						
	独立校	併置校	本務者	兼務者	総数	男	女	1学年	2学年	3学年	4学年
平成24年	4	6	465	211	3,986	2,277	1,709	881	1,229	1,240	636
25年	4	6	457	229	3,199	1,845	1,354	834	778	1,019	568
26年	4	6	451	212	2,694	1,561	1,133	853	680	624	537
27年	4	4	274	154	2,420	1,368	1,052	731	714	523	452
28年	4	4	281	129	2,333	1,314	1,019	712	682	558	381

高等学校(定時制)の年度別、学科別生徒数の推移



## 7 専修学校

市内の専修学校は163校で、前年度に比べて3校（前年度比1.8%）減少しており、設置者別にみると、市立1校、私立162校となっている。

私立の学校数を区別にみると北区47校、天王寺区20校、淀川区20校、西区13校と、この4区に計100校が所在し、全体の61.3%を占めている。

生徒数は5万8453人で前年度と比べ1281人（同2.2%）の増加となっている。

課程別の生徒数は、全体の93.6%を占める専門課程が5万4704人で前年度から1154人（同2.2%）増加し、高等課程が90人（同2.8%）増加し、一般課程が37人（同9.4%）の増加となった。

分野別の生徒数は、文化・教養関係1万8121人、医療関係1万2528人、衛生関係9014人の順に多い。

教員数は9924人で、前年度に比べ239人（同2.5%）増加した。

### 専修学校の年度別、学校数・教員数・生徒数（男女別・課程別）

（単位：校・人）

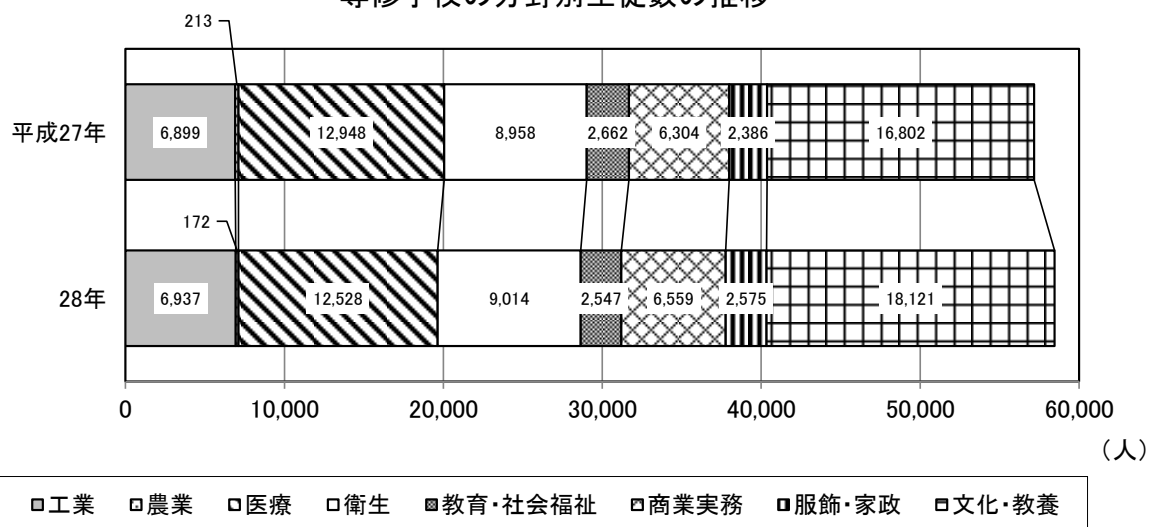
年度	学校数	教員数	生徒数					
			総数	男	女	高等課程	専門課程	一般課程
平成24年	168	9,495	54,943	25,336	29,607	2,515	51,895	533
25年	167	9,553	56,407	25,698	30,709	2,703	53,059	645
26年	163	9,591	56,490	25,490	31,000	2,951	52,960	579
27年	166	9,685	57,172	25,360	31,812	3,229	53,550	393
28年	163	9,924	58,453	25,769	32,684	3,319	54,704	430

### 専修学校の分野別生徒数

（単位：人）

年度	総数	工業	農業	医療	衛生	教育・社会福祉	商業実務	服飾・家政	文化・教養
平成27年	57,172	6,899	213	12,948	8,958	2,662	6,304	2,386	16,802
28年	58,453	6,937	172	12,528	9,014	2,547	6,559	2,575	18,121

### 専修学校の分野別生徒数の推移



## 8 各種学校

市内の各種学校は前年度と同数で、26校となっている。設置者別にみるとすべて私立となっている。

生徒数は7689人で、前年度に比べ300人（前年度比4.1%）増加した。男女別にみると、男子が4920人（全体の64.0%）、女子が2769人（同36.0%）となっている。

分野別の生徒数は、予備校4698人、外国人学校1957人、文化・教養698人の順に多い。

教員数は684人で、前年度に比べ36人（同5.6%）増加した。

### 各種学校の年度別、学校数・教員数・男女別生徒数

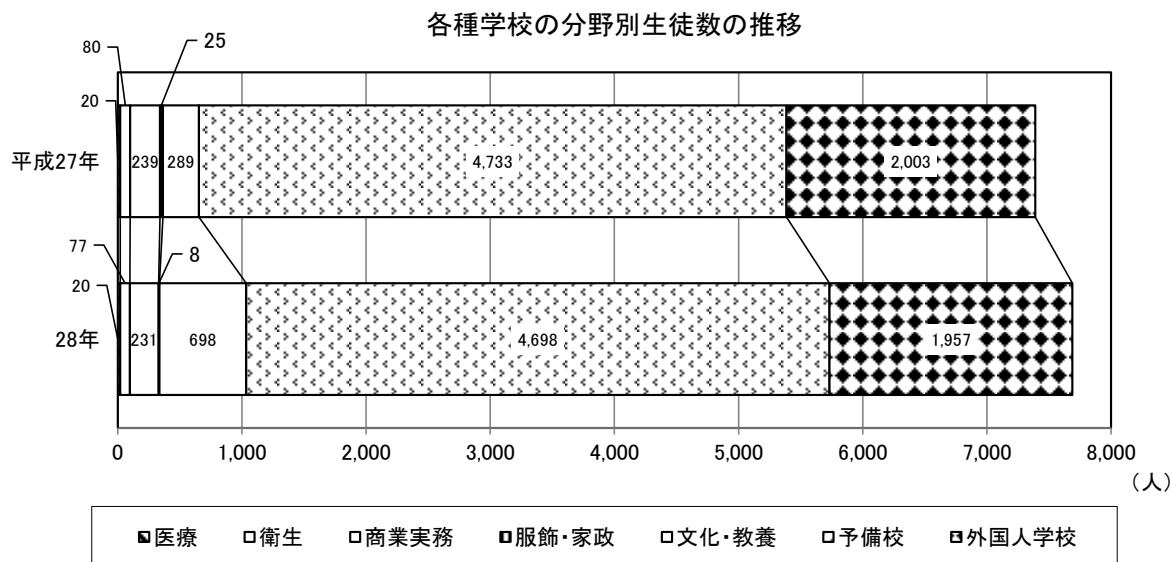
（単位：校・人）

年度	学校数	教員数	生徒数		
			総数	男	女
平成24年	28	554	6,378	4,180	2,198
25年	28	629	7,669	4,897	2,772
26年	25	589	7,522	4,872	2,650
27年	26	648	7,389	4,848	2,541
28年	26	684	7,689	4,920	2,769

### 各種学校の分野別生徒数

（単位：人）

年度	総数	医療	衛生	商業実務	服飾・家政	文化・教養	予備校	外国人学校
平成27年	7,389	20	80	239	25	289	4,733	2,003
28年	7,689	20	77	231	8	698	4,698	1,957



## 9 短期大学

市内に所在する短期大学は前年度と同数で、8校となっている。

学生数は4175人で、前年度に比べ28人（前年度比0.7%）減少した。

昼間〈第1部〉の学生数は、4066人で前年度に比べ94人（同2.3%）減少した。

昼間〈第1部〉学科別の学生数を前年度と比べると、家政で2人（同0.2%）増となったが、人文科学で28人（同8.1%）減、社会科学で21人（同6.4%）減など家政以外の学科では減少した。

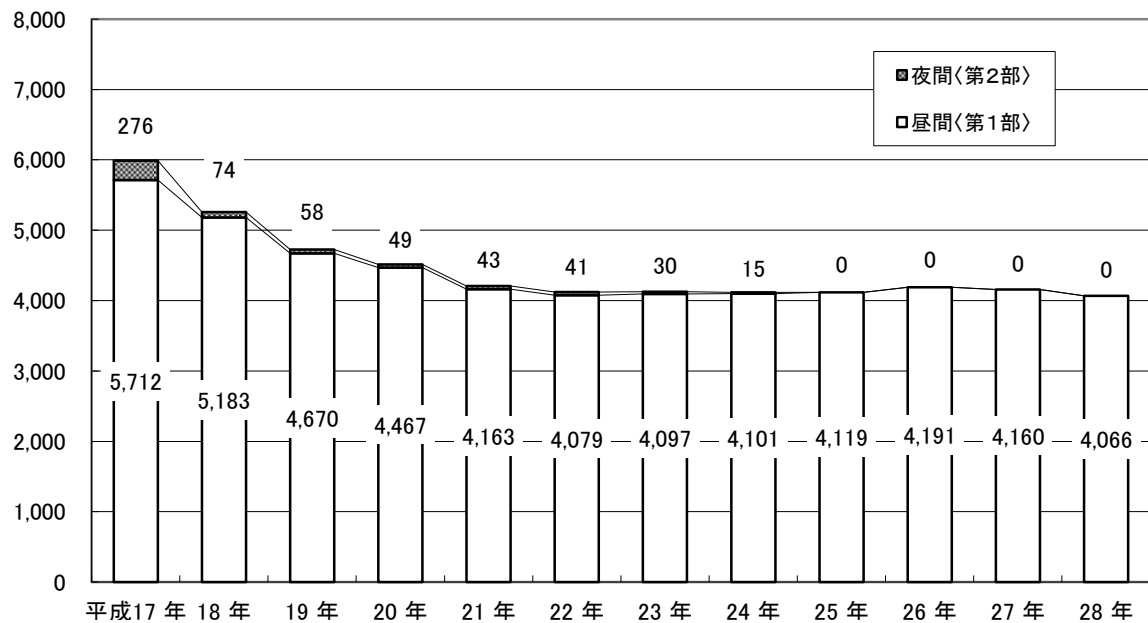
短期大学の年度別、学校数・教員数・学生数

（単位：校・人）

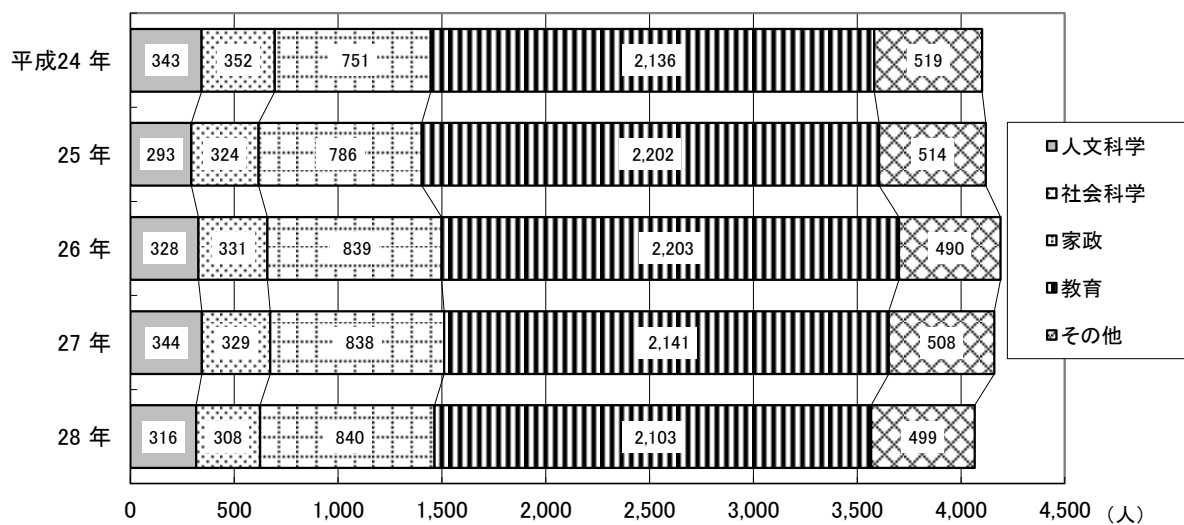
年度	学校数	教員数			学生数								
		教員数	男	女	学生数	昼間（第1部）			夜間（第2部）			専攻科	別科 その他
						総数	男	女	総数	男	女		
平成24年	8	847	409	438	4,252	4,101	148	3,953	15	-	15	16	120
25年	8	870	406	464	4,261	4,119	137	3,982	-	-	-	8	134
26年	8	841	373	468	4,297	4,191	116	4,075	-	-	-	10	96
27年	8	796	332	464	4,203	4,160	93	4,067	-	-	-	5	38
28年	8	853	347	506	4,175	4,066	95	3,971	-	-	-	4	105

（人）

短期大学の年度別、昼間・夜間別学生数の推移



短期大学の年度別、昼間〈第1部〉学科別学生数の推移





## 10 大学

市内に所在する大学は前年度と同数で、11校となっている。

昼間〈第1部〉の学部学生数は2万5295人で、前年度に比べ372人（前年度比1.5%）増加した。また、夜間〈第2部〉の学部学生数は839人で前年度と比べ46人（同5.8%）増加した。

学生数のうち学部学生は2万6134人（構成比87.3%）、大学院生は3106人（同10.4%）、専攻科・別科等の学生は700人（同2.3%）となっており、学部学生は前年度に比べ418人（前年度比1.6%）増加している。また、大学院の学生は前年度に比べ73人（同2.4%）増加した。

昼間〈第1部〉の学科別の学部学生数を前年度と比べると、工学で119人（同2.1%）減少となったが、人文科学で88人（同5.9%）増、社会科学で122人（同1.2%）増など工学以外の学科では増加した。

大学の年度別、設置者別学校数・教員数・学部学生数

（単位：校・人）

年度	学校数				教員数				学部学生数昼間(第1部)				学部学生数夜間(第2部)			
	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立	総数	市立	国立	私立
平成24年	11	1	-	10	3,896	1,537	-	2,359	23,141	6,421	-	16,720	1,179	236	386	557
25年	11	1	-	10	3,998	1,540	-	2,458	23,594	6,523	-	17,071	900	78	383	439
26年	11	1	-	10	4,082	1,734	-	2,348	24,456	6,532	-	17,924	799	33	375	391
27年	11	1	-	10	3,967	1,511	-	2,456	24,923	6,563	-	18,360	793	14	371	408
28年	11	1	-	10	4,076	1,571	-	2,505	25,295	6,583	-	18,712	839	2	377	460

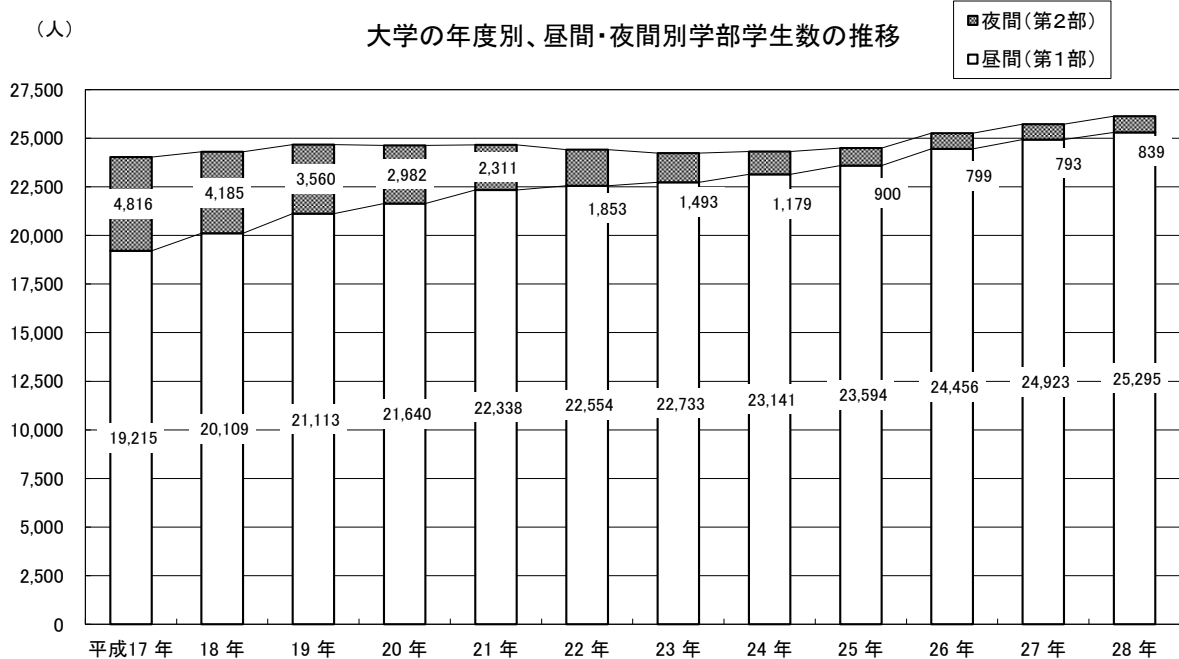
大学の年度別、学生数の推移

（単位：人）

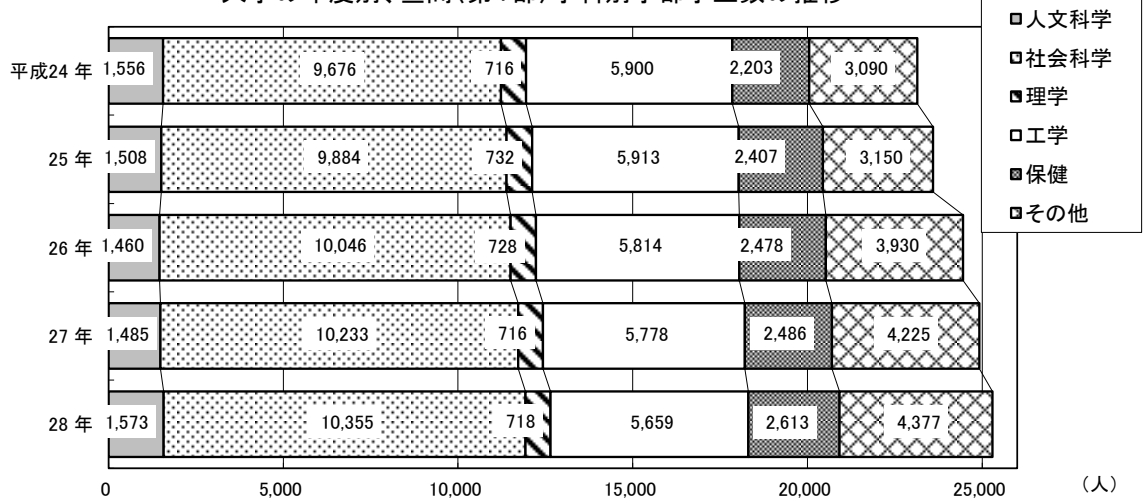
年度	学生数 総数	学部学生	大学院生	専攻科・別科 その他
平成24年	28,152	24,320	3,024	808
25年	28,249	24,494	2,981	774
26年	28,821	25,255	2,974	592
27年	29,440	25,716	3,033	691
28年	29,940	26,134	3,106	700

（人）

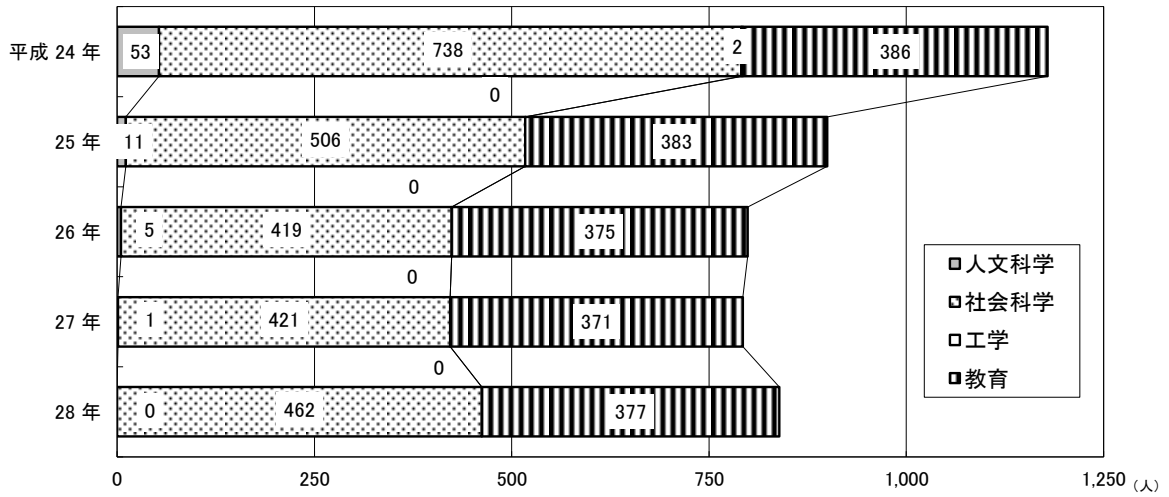
大学の年度別、昼間・夜間別学部学生数の推移



大学の年度別、昼間<第1部>学科別学部学生数の推移



大学の年度別、夜間<第2部>学科別学部学生数の推移



## IV 卒業後の状況調査

### 1 中学校

平成28年3月における市内中学校の卒業生数は2万1905人で、前年に比べ318人（前年比1.4%）減少した。

進学者（就職して進学した者を含む）は、2万1570人で卒業生数の98.5%を占め、そのうち全日制高等学校への進学者は2万548人で、進学者の95.3%を占めている。

専修学校等入学者（就職してこれらに入学した者を含む）は113人（卒業生数の0.5%）で、前年に比べ37人（前年比24.7%）減少した。

就職者は54人（卒業生数の0.2%）で、前年に比べ40人（前年比42.6%）減少した。

#### 中学校卒業生の年度別卒業後の状況

（単位：人・%）

区分	総数	進学者	専修学校等入学者		公 共 職 業 能 力 開 発 施 設 等 入 学 者	就 職 者	左記以外の者	死亡・不詳の者
			専修学校	各種学校				
平成24年	22,265 (100.0)	21,854 (98.2)	112 (0.5)	22 (0.1)	6 (0.0)	80 (0.4)	189 (0.8)	2 (0.0)
25年	22,435 (100.0)	22,040 (98.2)	111 (0.5)	21 (0.1)	- (-)	53 (0.2)	210 (0.9)	- (-)
26年	22,640 (100.0)	22,180 (98.0)	137 (0.6)	16 (0.1)	2 (0.0)	92 (0.4)	213 (0.9)	- (-)
27年	22,223 (100.0)	21,787 (98.0)	140 (0.6)	10 (0.0)	1 (0.0)	94 (0.4)	187 (0.8)	4 (0.0)
28年	21,905 (100.0)	21,570 (98.5)	99 (0.5)	14 (0.1)	1 (0.0)	54 (0.2)	162 (0.7)	5 (0.0)
男	10,944 (100.0)	10,777 (98.5)	50 (0.5)	9 (0.1)	1 (0.0)	37 (0.3)	67 (0.6)	3 (0.0)
女	10,961 (100.0)	10,793 (98.5)	49 (0.4)	5 (0.0)	- (-)	17 (0.2)	95 (0.9)	2 (0.0)

注1 ( )内は構成比(%)を示す。

注2 進学者は就職して進学した者を含む。

注3 専修学校等入学者は就職して入学した者を含む。

注4 左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、外国の高等学校に入学した者、左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者の合計数である。

## 2 高等学校

平成28年3月における市内高等学校の卒業生数は2万4817人で、前年に比べ399人(前年比1.6%)減少した。

これを課程別にみると、全日制が2万4182人(卒業生数の97.4%)で、定時制が635人(同2.6%)となっている。

進路別にみると、進学者は1万4455人(同58.2%)で、専修学校等入学者が5145人(同20.7%)、就職者が3412人(同13.7%)などとなっている。

高等学校卒業生の年度別卒業後の状況

(単位：人・%)

区分	卒業生数			進路別							
	総数	全日制	定時制	進学者	専修学校等入学者		公共職業能力開発施設等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者
					専修学校	各種学校					
平成24年	23,763 (100.0)	22,696 (95.5)	1,067 (4.5)	13,198 (55.5)	3,381 (14.2)	1,841 (7.7)	50 (0.2)	3,126 (13.2)	706 (3.0)	1,444 (6.1)	17 (0.1)
25年	24,395 (100.0)	23,297 (95.5)	1,098 (4.5)	13,350 (54.7)	3,297 (13.5)	1,793 (7.3)	44 (0.2)	3,278 (13.4)	719 (2.9)	1,886 (7.7)	28 (0.1)
26年	24,830 (100.0)	23,986 (96.6)	844 (3.4)	14,017 (56.5)	3,431 (13.8)	1,985 (8.0)	30 (0.1)	3,294 (13.3)	594 (2.4)	1,477 (5.9)	2 (0.0)
27年	25,216 (100.0)	24,519 (97.2)	697 (2.8)	14,484 (57.4)	3,557 (14.1)	1,805 (7.2)	39 (0.2)	3,325 (13.2)	396 (1.6)	1,610 (6.4)	- (-)
28年	24,817 (100.0)	24,182 (97.4)	635 (2.6)	14,455 (58.2)	3,382 (13.6)	1,763 (7.1)	37 (0.1)	3,412 (13.7)	339 (1.4)	1,414 (5.7)	15 (0.1)
男	12,361 (100.0)	12,009 (97.2)	352 (2.8)	6,786 (54.9)	1,441 (11.7)	1,162 (9.4)	30 (0.2)	2,115 (17.1)	100 (0.8)	726 (5.9)	1 (0.0)
女	12,456 (100.0)	12,173 (97.7)	283 (2.3)	7,669 (61.6)	1,941 (15.6)	601 (4.8)	7 (0.1)	1,297 (10.4)	239 (1.9)	688 (5.5)	14 (0.1)

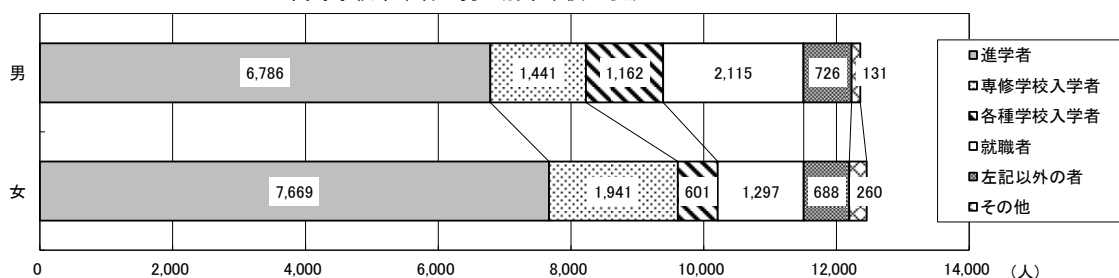
注1 ( )内は構成比(%)を示す。

注2 進学者は就職して進学した者を含む。

注3 専修学校等入学者は就職して入学した者を含む。

注4 左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者、左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者の合計数である。

高等学校卒業生の男女別卒業後の状況



### (1) 全日制高等学校

平成28年3月の卒業生数は2万4182人で、前年に比べ337人(前年比1.4%)減少した。

進学者(就職進学者を含む)は1万4348人(卒業生数の59.3%)で、前年に比べ30人減少(前年比0.2%)した。

卒業生の大学(学部)・短期大学(本科)への入学志願状況をみると、志願者数は1万6534人で卒業生数の68.4%となり、大学へは男子8108人、女子7132人、計1万5240人が志願している。このうち、実際に進学した者(就職進学者を含む)の内訳をみると、大学への進学は1万3022人(大学志願者の85.4%)、短期大学へは1270人(短期大学志願者の98.1%)となっている。

専修学校等入学者は5020人(卒業生数の20.8%)で、前年に比べ217人(前年比4.1%)減少した。

就職者(就職進学者・専修学校等入学者等を除く)は3208人(卒業生数の13.3%)で、前年に比べ72人(前年比2.3%)増加した。

また、就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む就職者は3210人であり、職業別・産業別構成をみると、職業別では生産工程従事者が901人(就職者数の28.1%)と最も多く、産業別では製造業が1032人(同32.1%)と最も多い。

全日制高等学校卒業者の年度別卒業後の状況

(単位：人・%)

区分	総数	進学者	専修学校等入学者		公共職業能力開発施設等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者
			専修学校	各種学校					
平成24年	22,696 (100.0)	13,016 (57.3)	3,189 (14.1)	1,834 (8.1)	43 (0.2)	2,837 (12.5)	473 (2.1)	1,288 (5.7)	16 (0.1)
25年	23,297 (100.0)	13,196 (56.6)	3,118 (13.4)	1,787 (7.7)	33 (0.1)	2,982 (12.8)	501 (2.2)	1,672 (7.2)	8 (0.0)
26年	23,986 (100.0)	13,905 (58.0)	3,292 (13.7)	1,978 (8.2)	28 (0.1)	3,029 (12.6)	417 (1.7)	1,335 (5.6)	2 (0.0)
27年	24,519 (100.0)	14,378 (58.6)	3,432 (14.0)	1,805 (7.4)	31 (0.1)	3,136 (12.8)	280 (1.1)	1,457 (5.9)	- (-)
28年	24,182 (100.0)	14,348 (59.3)	3,262 (13.5)	1,758 (7.3)	37 (0.2)	3,208 (13.3)	270 (1.1)	1,284 (5.3)	15 (0.1)
男	12,009 (100.0)	6,721 (56.0)	1,381 (11.5)	1,159 (9.7)	30 (0.2)	1,978 (16.5)	63 (0.5)	676 (5.6)	1 (0.0)
女	12,173 (100.0)	7,627 (62.7)	1,881 (15.5)	599 (4.9)	7 (0.1)	1,230 (10.1)	207 (1.7)	608 (5.0)	14 (0.1)

注1 ( )内は構成比 (%)を示す。

注2 進学者は就職して進学した者を含む。

注3 専修学校等入学者は就職して入学した者を含む。

注4 左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者、左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかでない者の合計数である。

年度別入学志願者・進学者数（全日制高等学校から大学・短期大学本科へ）

(単位：人)

区分		総数			大学（学部）			短期大学（本科）		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
平成24年	入学志願者	15,528	7,720	7,808	14,228	7,572	6,656	1,300	148	1,152
	進学者	13,008	6,069	6,939	11,744	5,930	5,814	1,264	139	1,125
25年	入学志願者	15,820	7,830	7,990	14,435	7,693	6,742	1,385	137	1,248
	進学者	13,187	6,096	7,091	11,816	5,962	5,854	1,371	134	1,237
26年	入学志願者	16,413	8,207	8,206	14,992	8,093	6,899	1,421	114	1,307
	進学者	13,899	6,548	7,351	12,493	6,434	6,059	1,406	114	1,292
27年	入学志願者	16,633	8,248	8,385	15,218	8,112	7,106	1,415	136	1,279
	進学者	14,303	6,654	7,649	12,898	6,519	6,379	1,405	135	1,270
28年	入学志願者	16,534	8,238	8,296	15,240	8,108	7,132	1,294	130	1,164
	進学者	14,292	6,715	7,577	13,022	6,589	6,433	1,270	126	1,144

### 全日制高等学校卒業者の職業別就職者数

(単位：人・%)

職業別	平成28年					
	総数		男		女	
	数	構成比(%)	数	構成比(%)	数	構成比(%)
総数	3,210	100.0	1,978	100.0	1,232	100.0
専門的・技術的職業従事者	341	10.6	301	15.2	40	3.2
事務従事者	396	12.3	43	2.2	353	28.7
販売従事者	403	12.6	136	6.9	267	21.7
サービス職業従事者	489	15.2	201	10.2	288	23.4
保安職業従事者	89	2.8	71	3.6	18	1.5
農林漁業作業	7	0.2	5	0.3	2	0.2
輸送・機械運転従事者	150	4.7	133	6.7	17	1.4
運搬・清掃等従事者	150	4.7	121	6.1	29	2.4
建設・採掘従事者	119	3.7	113	5.7	6	0.5
生産工程従事者	901	28.1	755	38.2	146	11.9
上記以外の者	165	5.1	99	5.0	66	5.4

注 就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。

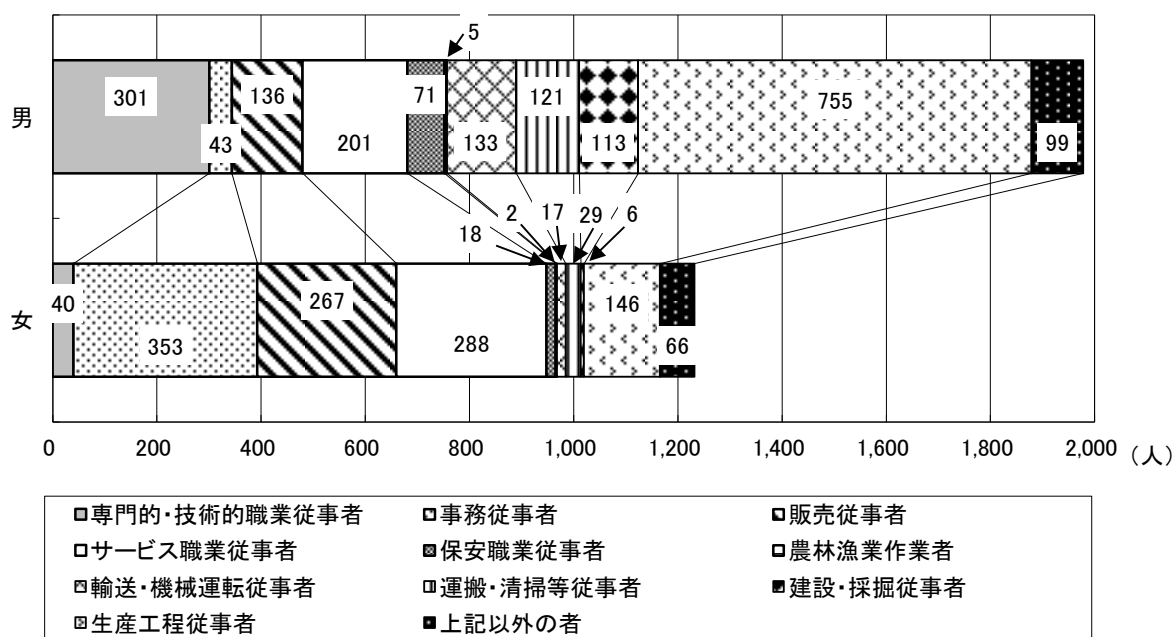
### 全日制高等学校卒業者の産業別就職者数

(単位：人・%)

産業別	平成28年					
	総数		男		女	
	数	構成比(%)	数	構成比(%)	数	構成比(%)
総数	3,210	100.0	1,978	100.0	1,232	100.0
農林，漁業	8	0.2	6	0.3	2	0.2
鉱業，採石業，砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	258	8.0	233	11.8	25	2.0
製造業	1,032	32.1	740	37.4	292	23.7
電気・ガス・熱供給・水道業	26	0.8	25	1.3	1	0.1
情報通信業	38	1.2	19	1.0	19	1.5
運輸業，郵便業	247	7.7	182	9.2	65	5.3
卸売業，小売業	519	16.2	190	9.6	329	26.7
金融業，保険業	15	0.5	-	-	15	1.2
不動産業，物品賃貸業	36	1.1	17	0.9	19	1.5
学術研究，専門・技術サービス業	102	3.2	82	4.1	20	1.6
宿泊業，飲食サービス業	216	6.7	93	4.7	123	10.0
生活関連サービス業，娯楽業	147	4.6	66	3.3	81	6.6
教育，学習支援業	10	0.3	7	0.4	3	0.2
医療，福祉	160	5.0	40	2.0	120	9.7
複合サービス業	12	0.4	6	0.3	6	0.5
サービス業	151	4.7	111	5.6	40	3.2
公務	136	4.2	109	5.5	27	2.2
上記以外	97	3.0	52	2.6	45	3.7

注 就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。

### 全日制高等学校卒業者の職業別就職者数内訳



#### (2) 定時制高等学校

進学者（就職進学者を含む）は107人（卒業生数の16.9%）で、前年に比べ1人（前年比0.9%）増加した。

専修学校等入学者は125人（卒業生数の19.7%）で、前年と同数であった。

就職者は204人（同32.1%）で、前年に比べ15人（前年比7.9%）増加した

就職者の職業別・産業別の構成をみると、職業別では生産工程従事者が87人（就職者数の42.6%）と最も多く、産業別では製造業が87人（同42.6%）と最も多くなっている。

#### 定時制高等学校卒業者の年度別卒業後の状況

(単位: 人・%)

区分	総数	進学者	専修学校等入学者		公共職業能力開発施設等入学者	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者
			専修学校	各種学校					
平成24年	1,067 (100.0)	182 (17.1)	192 (18.0)	7 (0.7)	7 (0.7)	289 (27.1)	233 (21.8)	156 (14.6)	1 (0.1)
25年	1,098 (100.0)	154 (14.0)	179 (16.3)	6 (0.5)	11 (1.0)	296 (27.0)	218 (19.9)	214 (19.5)	20 (1.8)
26年	844 (100.0)	112 (13.3)	139 (16.5)	7 (0.8)	2 (0.2)	265 (31.4)	177 (21.0)	142 (16.8)	- (-)
27年	697 (100.0)	106 (15.2)	125 (17.9)	- (-)	8 (1.1)	189 (27.1)	116 (16.6)	153 (22.0)	- (-)
28年	635 (100.0)	107 (16.9)	120 (18.9)	5 (0.8)	- (-)	204 (32.1)	69 (10.9)	130 (20.5)	- (-)
男	352 (100.0)	65 (18.5)	60 (17.0)	3 (0.9)	- (-)	137 (38.9)	37 (10.5)	50 (14.2)	- (-)
女	283 (100.0)	42 (14.8)	60 (21.2)	2 (0.7)	- (-)	67 (23.7)	32 (11.3)	80 (28.3)	- (-)

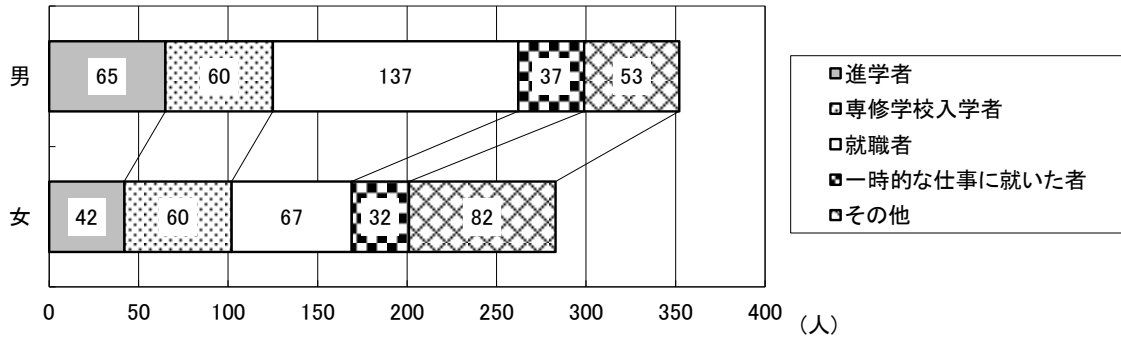
注1 ( )内は構成比(%)を示す。

注2 進学者は就職して進学した者を含む。

注3 専修学校等入学者は就職して入学した者を含む。

注4 左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、外国の大学等に入学した者、左記に該当しない者で進路が未定であることが明らかな者の合計数である。

### 定時制高等学校卒業者の卒業後の状況内訳



### 定時制高等学校卒業者の職業別就職者数

(単位：人・%)

職業別	平成28年					
	総数		男		女	
	数	構成比(%)	数	構成比(%)	数	構成比(%)
総数	204	100.0	137	100.0	67	100.0
専門的・技術的職業従事者	17	8.3	16	11.7	1	1.5
事務従事者	9	4.4	1	0.7	8	11.9
販売従事者	29	14.2	11	8.0	18	26.9
サービス職業従事者	28	13.7	15	10.9	13	19.4
保安職業従事者	6	2.9	6	4.4	-	-
農林漁業作業	-	-	-	-	-	-
輸送・機械運転従事者	8	3.9	6	4.4	2	3.0
運搬・清掃等従事者	5	2.5	3	2.2	2	3.0
建設・採掘従事者	8	3.9	8	5.8	-	-
生産工程従事者	87	42.6	68	49.6	19	28.4
上記以外の者	7	3.4	3	2.2	4	6.0

注 就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。

### 定時制高等学校卒業者の産業別就職者数

(単位：人・%)

産業別	平成28年					
	総数		男		女	
	数	構成比(%)	数	構成比(%)	数	構成比(%)
総数	204	100.0	137	100.0	67	100.0
農林漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	10	4.9	9	6.6	1	1.5
製造業	87	42.6	67	48.9	20	29.9
電気・ガス・熱供給・水道業	6	2.9	6	4.4	-	-
情報通信業	2	1.0	2	1.5	-	-
運輸業、郵便業	14	6.9	9	6.6	5	7.5
卸売業、小売業	29	14.2	11	8.0	18	26.9
金融業、保険業	-	-	-	-	-	-
不動産業、物品賃貸業	1	0.5	-	-	1	1.5
学術研究、専門・技術サービス業	16	7.8	13	9.5	3	4.5
宿泊業、飲食サービス業	12	5.9	9	6.6	3	4.5
生活関連サービス業、娯楽業	4	2.0	1	0.7	3	4.5
教育、学習支援業	-	-	-	-	-	-
医療、福祉	12	5.9	3	2.2	9	13.4
複合サービス業	2	1.0	2	1.5	-	-
サービス業	2	1.0	1	0.7	1	1.5
公務	3	1.5	2	1.5	1	1.5
上記以外	4	2.0	2	1.5	2	3.0

注 就職進学者及び就職して専修学校・公共職業能力開発施設等に入学した者を含む。



### 3 短期大学

平成 28 年 3 月における短期大学の卒業生数は 2156 人で前年に比べ 255 人（前年比 13.4%）増加した。

進学者は 69 人（卒業生数の 3.2%）で、前年と比べ 14 人（前年比 25.5%）増加した。就職者は 1803 人（卒業生数の 83.6%）で、前年と比べ 117 人（前年比 6.9%）増加した。

就職者の職業別の構成をみると、専門的・技術的職業従事者が 1150 人（就職者数の 63.8%）と最も多くなっている。

就職者の産業別の構成をみると、医療、福祉が 669 人（就職者数の 37.1%）で最も多く、次いで教育、学習支援業が 363 人（同 20.1%）などとなっている。

### 短期大学年度別卒業後の状況

（単位：人・%）

区分	総数	進路別					
		進学者	就職者	専修学校・外国の学校等入学者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者
平成24年	1,834 (100.0)	57 (3.1)	1,416 (77.2)	38 (2.1)	28 (1.5)	291 (15.9)	4 (0.2)
25年	2,100 (100.0)	101 (4.8)	1,576 (75.0)	50 (2.4)	74 (3.5)	299 (14.2)	-
26年	1,854 (100.0)	46 (2.5)	1,564 (84.4)	29 (1.6)	21 (1.1)	194 (10.5)	-
27年	1,901 (100.0)	55 (2.9)	1,686 (88.7)	15 (0.8)	12 (0.6)	133 (7.0)	-
28年	2,156 (100.0)	69 (3.2)	1,803 (83.6)	38 (1.8)	75 (3.5)	169 (7.8)	2 (0.1)
男	89 (100.0)	15 (16.9)	40 (44.9)	5 (5.6)	7 (7.9)	21 (23.6)	1 (1.1)
女	2,067 (100.0)	54 (2.6)	1,763 (85.3)	33 (1.6)	68 (3.3)	148 (7.2)	1 (0.0)

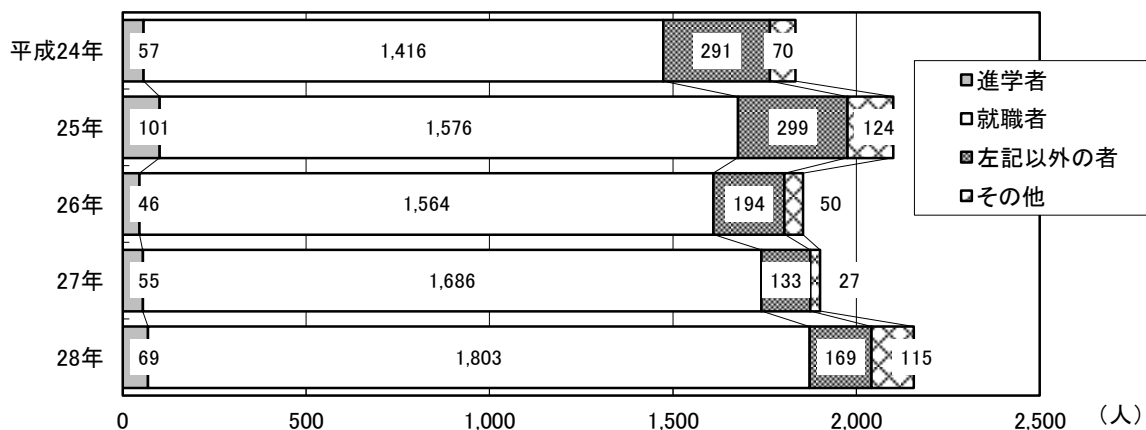
注1 ( )内は構成比(%)を示す。

注2 進学者は就職して進学した者を含む。

注3 就職者は進学者を除く。

注4 左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、左記の進学でも就職でもないことが明らかな者の合計数である。

### 短期大学 年度別卒業後の状況推移



### 短期大学卒業者の職業別就職者数

(単位：人・%)

職業別	平成28年					
	総数		男		女	
		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)
総数	1,803	100.0	40	100.0	1,763	100.0
専門的・技術的職業従事者	1,150	63.8	12	30.0	1,138	64.5
管理的職業従事者	-	-	-	-	-	-
事務従事者	190	10.5	-	-	190	10.8
販売従事者	211	11.7	7	17.5	204	11.6
サービス職業従事者	191	10.6	14	35.0	177	10.0
保安職業従事者	8	0.4	1	2.5	7	0.4
農林漁業作業	1	0.1	-	-	1	0.1
輸送・機械運転従事者	3	0.2	1	2.5	2	0.1
運搬・清掃等従事者	4	0.2	1	2.5	3	0.2
建設・採掘従事者	-	-	-	-	-	-
生産工程従事者	43	2.4	4	10.0	39	2.2
上記以外の者	2	0.1	-	-	2	0.1

### 短期大学卒業者の産業別就職者数

(単位：人・%)

産業別	平成28年					
	総数		男		女	
		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)
総数	1,803	100.0	40	100.0	1,763	100.0
農林, 漁業	1	0.1	-	-	1	0.1
鉱業, 採石業, 砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	9	0.5	1	2.5	8	0.5
製造業	103	5.7	3	7.5	100	5.7
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-
情報通信業	25	1.4	2	5.0	23	1.3
運輸業, 郵便業	29	1.6	2	5.0	27	1.5
卸売業, 小売業	218	12.1	5	12.5	213	12.1
金融業, 保険業	23	1.3	-	-	23	1.3
不動産業, 物品賃貸業	6	0.3	1	2.5	5	0.3
学術研究, 専門・技術サービス業	28	1.6	-	-	28	1.6
宿泊業, 飲食サービス業	196	10.9	13	32.5	183	10.4
生活関連サービス業, 娯楽業	83	4.6	6	15.0	77	4.4
教育, 学習支援業	363	20.1	-	-	363	20.6
医療, 福祉	669	37.1	5	12.5	664	37.7
複合サービス事業	4	0.2	-	-	4	0.2
サービス業	37	2.1	2	5.0	35	2.0
公務	8	0.4	-	-	8	0.5
上記以外	1	0.1	-	-	1	0.1

#### 4 大学

##### (1) 昼間〈第1部〉

平成28年3月における大学の昼間〈第1部〉卒業生数は5825人で前年に比べ330人(前年比6.0%)増加した。

進学者は594人(卒業生数の10.2%)で、前年に比べ31人(前年比9.5%)減少した。

就職者(進学者を除く)は4496人(卒業生数の77.2%)で、前年に比べ391人(前年比9.5%)増加した。

就職者の職業別の構成をみると、専門的・技術的職業従事者が1985人(就職者数の44.2%)と最も多く、次いで販売従事者が1298人(同28.9%)となっている。

就職者の産業別の構成をみると、卸売業、小売業が758人(同16.9%)と最も多く、次いで製造業が754人(同16.8%)などとなっている。

#### 大学昼間〈第1部〉年度別卒業後の状況

(単位:人・%)

区分	総数	進学者	就職者	臨床研修 医	専修学校・外 国の学校等入 学者	一時的な仕事 に就いた者	左記以外 の者	死亡・不 詳の者
平成24年	5,297 (100.0)	577 (10.9)	3,505 (66.2)	90 (1.7)	68 (1.3)	224 (4.2)	707 (13.3)	126 (2.4)
25年	5,329 (100.0)	588 (11.0)	3,715 (69.7)	68 (1.3)	55 (1.0)	182 (3.4)	639 (12.0)	82 (1.5)
26年	5,529 (100.0)	563 (10.2)	4,074 (73.7)	82 (1.5)	54 (1.0)	158 (2.9)	558 (10.1)	40 (0.7)
27年	5,495 (100.0)	625 (11.4)	4,105 (74.7)	81 (1.5)	39 (0.7)	120 (2.2)	467 (8.5)	58 (1.1)
28年	5,825 (100.0)	594 (10.2)	4,496 (77.2)	89 (1.5)	40 (0.7)	109 (1.9)	443 (7.6)	54 (0.9)
男	3,882 (100.0)	484 (12.5)	2,889 (74.4)	59 (1.5)	28 (0.7)	73 (1.9)	310 (8.0)	39 (1.0)
女	1,943 (100.0)	110 (5.7)	1,607 (82.7)	30 (1.5)	12 (0.6)	36 (1.9)	133 (6.8)	15 (0.8)

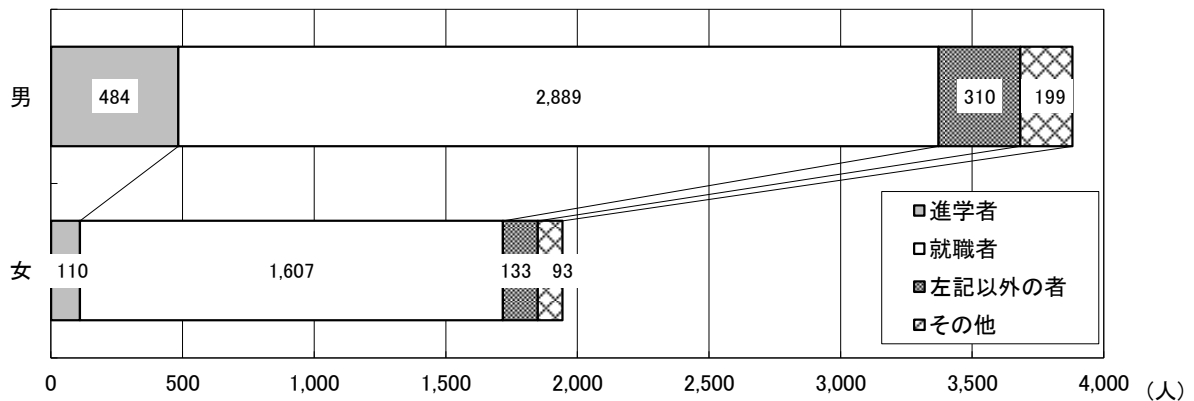
注1 ( )内は構成比(%)を示す。

注2 進学者は就職して進学した者を含む。

注3 就職者は進学者を除く。

注4 左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、左記の進学でも就職でもないことが明らかな者の合計数である。

#### 大学 昼間〈第1部〉卒業生の卒業後の状況内訳



### 大学昼間〈第1部〉卒業者の職業別就職者数

(単位：人・%)

職業別	平成28年					
	総数		男		女	
		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)
総数	4,496	100.0	2,889	100.0	1,607	100.0
専門的・技術的職業従事者	1,985	44.2	1,280	44.3	705	43.9
管理的職業従事者	12	0.3	8	0.3	4	0.2
事務従事者	765	17.0	342	11.8	423	26.3
販売従事者	1,298	28.9	974	33.7	324	20.2
サービス職業従事者	176	3.9	80	2.8	96	6.0
保安職業従事者	42	0.9	39	1.3	3	0.2
農林漁業作業	3	0.1	2	0.1	1	0.1
輸送・機械運転従事者	22	0.5	21	0.7	1	0.1
運搬・清掃等従事者	3	0.1	3	0.1	-	-
建設・採掘従事者	2	0.0	2	0.1	-	-
生産工程従事者	24	0.5	17	0.6	7	0.4
上記以外の者	164	3.6	121	4.2	43	2.7

### 大学昼間〈第1部〉卒業者の産業別就職者数

(単位：人・%)

産業別	平成28年					
	総数		男		女	
		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)
総数	4,496	100.0	2,889	100.0	1,607	100.0
農林, 漁業	6	0.1	5	0.2	1	0.1
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	325	7.2	270	9.3	55	3.4
製造業	754	16.8	580	20.1	174	10.8
電気・ガス・熱供給・水道業	18	0.4	15	0.5	3	0.2
情報通信業	445	9.9	354	12.3	91	5.7
運輸業, 郵便業	124	2.8	98	3.4	26	1.6
卸売業, 小売業	758	16.9	507	17.5	251	15.6
金融業, 保険業	302	6.7	173	6.0	129	8.0
不動産業, 物品賃貸業	119	2.6	79	2.7	40	2.5
学術研究, 専門・技術サービス業	160	3.6	109	3.8	51	3.2
宿泊業, 飲食サービス業	83	1.8	46	1.6	37	2.3
生活関連サービス業, 娯楽業	82	1.8	46	1.6	36	2.2
教育, 学習支援業	223	5.0	82	2.8	141	8.8
医療, 福祉	549	12.2	162	5.6	387	24.1
複合サービス事業	32	0.7	24	0.8	8	0.5
サービス業	233	5.2	158	5.5	75	4.7
公務	269	6.0	172	6.0	97	6.0
上記以外	14	0.3	9	0.3	5	0.3

(2) 夜間〈第2部〉

平成28年3月における大学の夜間〈第2部〉卒業生数は165人で前年に比べ29人(前年比14.9%)減少した。

進学者は10人(卒業生数の6.1%)で、前年に比べ4人(前年比66.7%)増加した。

就職者(進学者を除く)は108人(卒業生数の65.5%)で、前年に比べ35人(前年比24.5%)減少した。

就職者の職業別の構成をみると、専門的・技術的職業従事者が55人(就職者数の50.9%)と最も多く、次いで販売従事者が25人(同23.1%)などとなっている。

就職者の産業別の構成をみると、教育、学習支援業が53人(同49.1%)と最も多く、次いで卸売業、小売業が13人(同12.0%)などとなっている。

大学夜間〈第2部〉年度別卒業後の状況

(単位:人・%)

区分	総数	進学者	就職者	臨床研修医	専修学校・外国の学校等入学者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	死亡・不詳の者
平成24年	327 (100.0)	12 (3.7)	182 (55.7)	- (-)	4 (1.2)	17 (5.2)	65 (19.9)	47 (14.4)
25年	325 (100.0)	16 (4.9)	209 (64.3)	- (-)	- (-)	16 (4.9)	57 (17.5)	27 (8.3)
26年	217 (100.0)	5 (2.3)	148 (68.2)	- (-)	2 (0.9)	13 (6.0)	37 (17.1)	12 (5.5)
27年	194 (100.0)	6 (3.1)	143 (73.7)	- (-)	- (-)	9 (4.6)	31 (16.0)	5 (2.6)
28年	165 (100.0)	10 (6.1)	108 (65.5)	- (-)	- (-)	6 (3.6)	37 (22.4)	4 (2.4)
男	109 (100.0)	5 (4.6)	68 (62.4)	- (-)	- (-)	3 (2.8)	29 (26.6)	4 (3.7)
女	56 (100.0)	5 (8.9)	40 (71.4)	- (-)	- (-)	3 (5.4)	8 (14.3)	- (-)

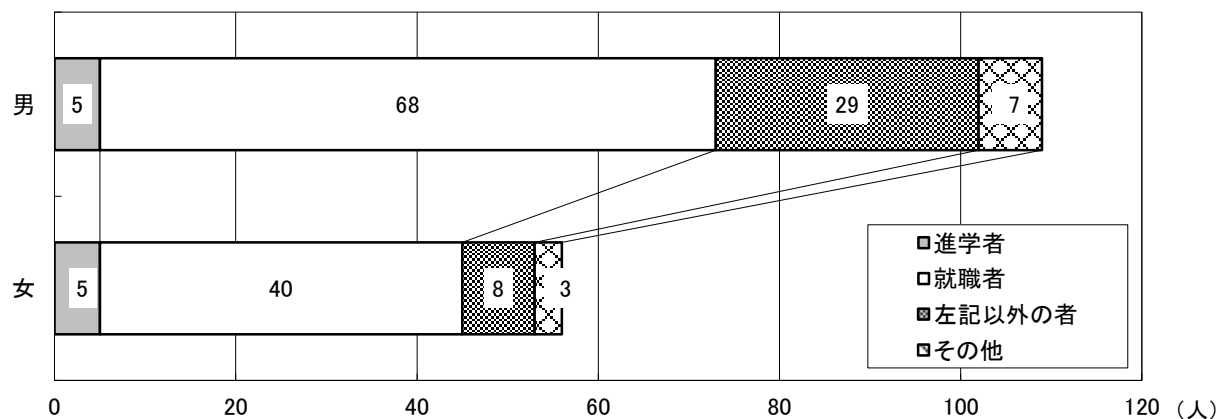
注1 ( )内は構成比(%)を示す。

注2 進学者は就職して進学した者を含む。

注3 就職者は進学者を除く。

注4 左記以外の者とは、家事手伝いをしている者、左記の進学でも就職でもないことが明らかな者の合計数である。

大学 夜間〈第2部〉卒業生の卒業後の状況内訳



### 大学夜間〈第2部〉卒業者の職業別就職者数

(単位：人・%)

職業別	平成28年					
	総数		男		女	
	数	構成比(%)	数	構成比(%)	数	構成比(%)
総数	108	100.0	68	100.0	40	100.0
専門的・技術的職業従事者	55	50.9	28	41.2	27	67.5
管理的職業従事者	1	0.9	1	1.5	-	-
事務従事者	10	9.3	6	8.8	4	10.0
販売従事者	25	23.1	20	29.4	5	12.5
サービス職業従事者	3	2.8	3	4.4	-	-
保安職業従事者	1	0.9	1	1.5	-	-
農林漁業作業従事者	-	-	-	-	-	-
輸送・機械運転従事者	1	0.9	1	1.5	-	-
運搬・清掃等従事者	-	-	-	-	-	-
建設・採掘従事者	-	-	-	-	-	-
生産工程従事者	-	-	-	-	-	-
上記以外の者	12	11.1	8	11.8	4	10.0

### 大学夜間〈第2部〉卒業者の産業別就職者数

(単位：人・%)

産業別	平成28年					
	総数		男		女	
	数	構成比(%)	数	構成比(%)	数	構成比(%)
総数	108	100.0	68	100.0	40	100.0
農林, 漁業	-	-	-	-	-	-
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	-	-
建設業	1	0.9	1	1.5	-	-
製造業	10	9.3	7	10.3	3	7.5
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-
情報通信業	-	-	-	-	-	-
運輸業, 郵便業	1	0.9	1	1.5	-	-
卸売業, 小売業	13	12.0	9	13.2	4	10.0
金融業, 保険業	3	2.8	2	2.9	1	2.5
不動産業, 物品賃貸業	3	2.8	2	2.9	1	2.5
学術研究, 専門・技術サービス業	3	2.8	2	2.9	1	2.5
宿泊業, 飲食サービス業	-	-	-	-	-	-
生活関連サービス業, 娯楽業	3	2.8	3	4.4	-	-
教育, 学習支援業	53	49.1	28	41.2	25	62.5
医療, 福祉	4	3.7	3	4.4	1	2.5
複合サービス事業	-	-	-	-	-	-
サービス業	4	3.7	3	4.4	1	2.5
公務	5	4.6	4	5.9	1	2.5
上記以外	5	4.6	3	4.4	2	5.0